

令和7年3月1日発行
152号
宗教法人東園寺

宗教法人 東園寺
〒985-0026 塩釜市旭町4-1
022(362)0777 寺務所
022(364)4444 寺FAX
022(362)8651 中央幼稚園

学校法人 東園寺学園
〒985-0012 塩釜市芦畔町13-51
022(365)5616 第二中央幼稚園

花園会報 東園

つた
伝えよう

いのち
命の尊さ

ほとけ
佛の心

涅槃図(小池曲江筆 塩竈市指定有形文化財)修繕

檀信徒・法縁各位には益々ご清祥の事と拝察致します。

昨年は能登の大地震、羽田の飛行機事故で始まった1年でした。能登半島の復興に關しては遅々として進まぬよう歯痒いも

のを感じます。同じ大震災を体験した者として被災者の方々が安心して暮らせる環境を1日も早く構築して欲しいものだと感じます。

さて、令和6年の東園寺は墓地北側斜面の安全対策が完了して一段落といったところ

現在の涅槃図

ろです。同事業は銀行からの融資を資金源として行った事業ですので、しばらくの間は緊縮財政での寺院運営となりませんが、生命に重大な影響を及ぼす危険箇所を減らすことが出来たのは次世代への財産であ



涅槃図をお参りする園児達

ると自負しております。墓地の安全管理につきましましては本年も危険樹木伐採を中心に行って参りますので作業の際にはご協力賜りますようお願い申し上げます。

また、表題の通り、東園寺所蔵で塩竈市指定有形文化財である涅槃図が修繕の運びとなります。同作は塩竈出身で仙台藩四大画家の一人でもある小池曲江が文政4年

に描いた作品です。この涅槃図は鹽竈神社の別当である法蓮寺に佐浦家を功德主に奉納されたものであり、奉納先、施主、絵師がすべて塩竈で完結するという江戸後期の塩竈の文化力や経済力を示す、東園寺のみならず塩竈にとつてとても大切な宝物です。お志のお有りになる方は是非修繕の募財にご協力ください。詳細は次ページをご覧ください。

東日本大震災犠牲者毎歳忌

3月11日 午後2時46分

場所 東園寺本堂

震災犠牲者の毎歳忌を営みます。

どなたでもご参加頂けます。平服でお越しください。

ご香資などは固く御辞退いたします。

花祭りの夕べ

3月30日 午後3時30分～5時頃まで

場所 東園寺

講師 塩田達也先生 大久保春野先生

演題 「小池曲江と涅槃図」

会費 1,000円 (高校生以下無料)

※チケットは事前にお求めください。

※クイズ大会、会食はありません。くじ引き大会は実施します。

現在、涅槃図は画像のように絵と表具が乖離し、ミズ腫れ状になっている部分が見られる状態です。本作は絹本（絵を描く為の絹地）で、ミミズ腫れ状の絹本部分が剥落すると修繕が大変難しくなります。今回、作業に当たるとる岡墨光堂様の所見では修繕が急務であり、今作業すれば非常に綺麗に仕上がるということです。

この涅槃図は塩竈市の有形文化財に指定されており、公共の助成も期待したいところではございますが、塩竈市の財政状況は大変厳しいものがあり、東園寺の自己資金はもちろん、志のある東園寺檀信徒、塩竈市民の方々の浄財で修繕してこそ、塩竈の宝として周知が図られるのではないかと存じます。



涅槃図全体に見られる表具の浮き

Ⅲ. 作業費用(円)

種別	単価	数量	単価	金額	備考
人件費					
主任技師	26人	33,800		878,800	
技師	166人	24,700		4,100,200	
新紙	12kg	3,000		36,000	
古紙	6kg	11,000		66,000	
砂	18g	5		90	
布海苔	359g	15		5,385	
美濃紙【裏打用精紙】薄	13枚	950		12,350	
厚	13枚	1,100		14,300	
美濃紙【裏打用精紙】薄	30枚	900		27,000	
中肉	115枚	950		109,250	
字紙	小判 中肉	41枚	700	28,700	
養生紙	機械紙	277枚	20	5,540	
フロンシヤク	フロンシヤク	277枚	40	11,080	
補修用紙	絹	0.5枚	19,380	9,690	
上巻	絹	9,500cm ²	3,200	30,400	絹糸の単位
金	絹	9,300cm ²	12,300	114,390	絹糸の単位
紐【掛軸用】	2.4m	4,000		9,600	
中軸・巻装【掛軸用】	1組	38,000		38,000	
打込	短大	4組	10,000	40,000	
紙	砂	1枚	51,480	51,480	
風呂敷	1枚	36,080		36,080	
複製太巻掛軸	小島製	1本	613,000	613,000	
複製屋箱	小島製	1合	812,000	812,000	
送料	1式	819,520		819,520	
旅費交通費	東市野々宮郡国立博物館、2人、2泊3日、当館、レンタカー、250	1式	598,510	598,510	
輸送保険料	往路・復路	1式	27,400	27,400	
請負費本体額				8,554,765	
消費税	10%			852,736	
合計				9,407,501	

※本館設計見積書の有効期限内の別業仕ではない場合、各重組の見直しを要する場合がございます。

見積書

下記の通り御見積り申し上げます

金9,407,501円也

(消費税852,736円を含む)

但し、塩竈市指定有形文化財 絹本着色仏涅槃図 小池曲江筆 1幅 保存修理

Ⅰ. 仕様

- 写真撮影を行い、本紙の状態を調査し、記録する。
- 掛軸装を解体し、肌裏紙を残して、田裏打紙を除去する。
- 浄化水にて本紙の汚れを除去する。
- 膠水溶液にて絵具層の剥落止めを行う。
- 布海苔を用い、養生紙にて表打ちを行う。
- 田裏紙を除去する。
- 本紙欠損所に補修紙にて補綴を施す。
- 本紙の色合いに合わせて、美濃美濃紙にて肌裏を打つ。
- 表打ちの養生紙を除去する。
- 本紙に美濃紙にて増裏打を行い、仮張りをする。
- 折れ伏せを入れ、折れを直す。
- 元の表裏紙地および新調した表裏紙地に、肌裏と増裏を打つ。
- 本紙と表裏紙地を仮張りする。
- 仮張りされた本紙と表裏紙地を掛軸装の形に付け廻しをする。
- 美濃紙にて中裏打を行う。
- 字紙紙にて総裏打を行う。田裏紙の墨書を貼り直し、仮張りし充分な乾燥期間をおく。
- 補綴の箇所に補綴を行う。
- 軸首および端端は元使いとし、中軸、巻装、紐等を新調し掛軸装に仕立てる。
- 複製太巻掛軸、複製屋箱を各新調し、本紙を羽二重の包装に包み、納入する。

令和7年度 1～5及び6の60%を施工

令和8年度 6の40%及び7～19を施工

Ⅱ. 作業場所

京都市東山区茶屋町5-27 京都国立博物館 文化財保存修理所

法縁各位には物価高騰の折、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

※本作は塩竈市有形文化財に指定されており修繕の際の助成が指定書に明記されておりますが、本稿作成時においては助成の有無が未定です。予算化していません。修繕内容に関しては資料をご覧ください。

募財額等の詳細は、お盆会報にて改めてご案内申し上げます。

何故、七歩歩んだのか？

暦の上ではとつくに春なのですがまだまだ寒い日が続いていますね！春の仏教行事と言えば3月の春彼岸、そして4月の花祭りことお釈迦様の誕生日、降誕会（ごうたんえ）。彼岸会は日本独自の仏教行事であることは知られていますが、意外と降誕会も日本を中心に盛んに行われる法会と言えます。東南アジアで信仰される上座部仏教では降誕、成道、涅槃も同じ日でインド暦2月の満月の日だと信じられていますから、降誕会（お釈迦様の誕生）、成道会（お釈迦様のお悟り）、涅槃会（お釈迦様の死）を別々の日に行うのは中国や日本の漢訳仏教圏の特色なのです。

降誕会のエピソードを簡単に紹介すると次の通りです。お釈迦様のお母様であるマヤー夫人（ぶにん）はお産の為に実家に帰る道すがら、ルンビニー園に立ち寄りられました。ルンビニー園の無憂華がとても綺麗に咲いているのに心寄せられたマヤー夫人がその花を一枝折ろうとした

時、お釈迦様は夫人の脇の下から誕生します。さらにお釈迦様は東西南北に七歩ずつ歩み「天上天下唯我独尊」と宣言されたのです。日本では降誕会を花祭りと呼ばれては積釈様の伝記の中でも比較的よく知られているのでは無いでしょうか？

「天上天下唯我独尊」についてはこれまでも何度か文章を書いておきますので、東園寺のホームページを検索して頂くとして、今回は何故七歩歩んだのかについて考えたいと思います。

前提としてブツダの生誕の逸話がすべて歴史的事実であるとはとても信じられぬことですし、私自身は事実というよりはお釈迦様の教えを示す上で作られた物語、もしくはお釈迦様のお母様マヤー夫人の心中で起こったことと理解しています。ですから「七歩」にもそれ相当の理由があるのです。従来から「七」は六を超えた数、六と言えは「六道輪廻」。つまり七歩歩んだという逸話は六道輪廻から解放されることを表すとされています。ご承知

の通り六道とは地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天という六つの世界です。インドの仏教ではこの輪廻の束縛から解放されることが、つまりブツダとなることは輪廻しないことを意味します。

私達臨済宗が出棺経の際に用いる回向文（えこうもん）僧侶が読経して得た功德を供養の対象者に差し向ける文書）に次のような一文があります。「上来、諷經する功德は新帰元（戒名）の為にし奉る。伏して願わくば、神、浄域を超え、業、塵勞を謝し、蓮は上品の華を開き、仏は一生の記を授けんことを。」これは「今お経を読んだ功德により、故人の御霊が浄土に上り、様々な行いの結果として受ける報いがすべて消えて浄らかな存在となり、極楽浄土に最高の徳を得て生まれ変わって仏に一生の授記を賜りますように。」という意味です。ここで着目したいのは浄土に生まれ変わる＝仏に成ることでは無く、浄土で仏の元で修行し、「一生の記」を得るというところ。「一生の記」とは一回だけ生まれ変わって、「貴方は仏になります

よ」というお墨付きを仏陀（ここでは阿彌陀如来）から頂くことです。つまり回向文だけを見ると臨済宗も葬儀の究極の目的は亡くなられた方が輪廻を離れブツダとなることなのです。

また六道輪廻はこの世の中にあるという解釈もあります。これはとても禅宗的な発想です。つまり地獄、餓鬼、畜生、修羅、人、天という六つの世界は我々の心の状態に反映されるものであり、すべては此処にあるという考え方です。つまり楽しい事に興じている時にはその時間を失うのが苦痛であるというのが「天」、生きる上で絶対必要なものではない地位や名誉に振り回されるのが「人」、他と対立して心が刺々しくなるのが「修羅」など六道でも比較的良い世界である天人修羅でもそれぞれ迷いに満ちているというのが仏教の立場であり、現実世界の六道輪廻を超えて悠々と生きるのが仏教の理想ですね。

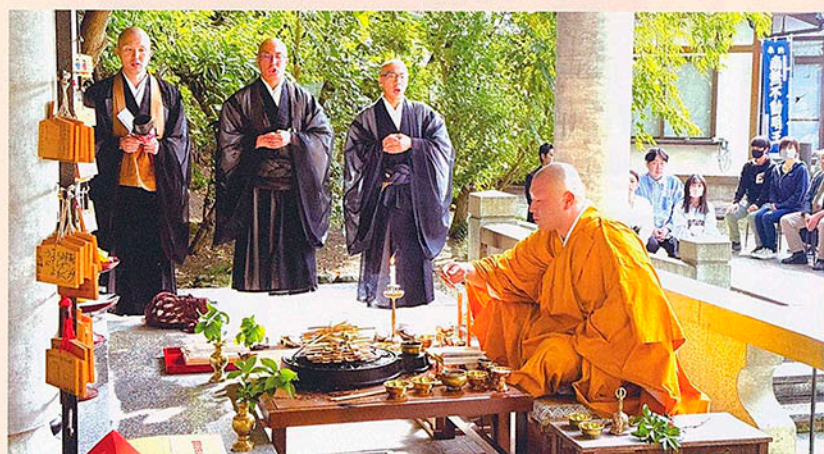
どうでしょう？お釈迦様が七歩歩んだ意味、ご理解頂けたでしょうか？急速に

変化する世の中ですが、人間が元気に過ごす時間というのはそう長くはありません。与えられた可能性と時間、六道に喩えられるこだわりを捨てて充実したものになりたいですね！

行事報告

昨年10月 不動堂大祭

から2月までの行事です。東園寺の行事は檀信徒有志の方、皆さんがご参加頂けます。参加ご希望の方は是非寺務所にご連絡ください。



妙心寺参拝



成道会



除夜の鐘



千坂秀也杯 サッカー交流大会



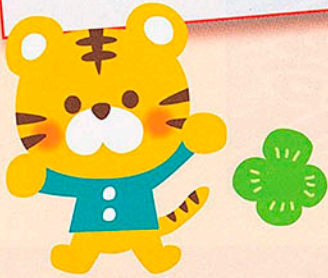
寺宝展



涅槃会コンサート



塩釜中央幼稚園



幼稚園だより

塩釜第二中央幼稚園



お店屋さんごっこ



お遊戯会



豆まき



もちつき



芋掘り



運動会

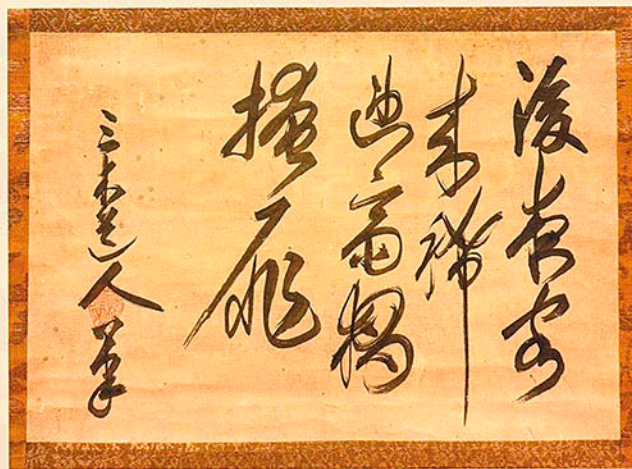


園外保育



園外保育

寺庫紹介



柏堂景森
禅師「後

夜、客來る

こと稀なり

幽齋、獨り

扉を掩う」

柏堂景

森禅師は

臨濟宗妙

心寺55世

長良崇福

寺第4世 別号に三木道人、金華道人、護

阜などがあります。署名に見られる別号「三

木」は諱の「森」に因んだ命名かと思われ

ます。

柏堂禅師は織田信長軍の恵林寺焼き討

ちにより「安禅必ずしも山水を須(もち)い

ず 心頭滅却せば火も自づから涼し」と言

い放ち遷化した快川紹喜の法を嗣いだ弟子

で、その教えは柏堂景森・虚菴慧洪・一宙東

黙(蟠桃院開祖)雲居希膺(瑞巖寺中興開山)と受け継がれています。雲居禅師の師である一宙禅師は虚菴禅師の法を嗣(つ)いでいますが、虚庵の師である柏堂にも参禅しています。

柏堂禅師は再来年650年遠諱を迎える授翁宗弼禅師(微妙大師)の菩提所である天授院を再興しており、その志は孫弟子の一宙禅師に受け継がれ、一宙の弟子雲居禅師が妙心寺住持を務めていた正保3年に授翁に神光寂照禅師という禅師号が下賜、天授院には雲居の道友である牧野将監成信の寄進によって授翁の木造が制作安置されています。

また一説に柏堂禅師は岐阜命名を織田信長公に進言した人とも言われます。尚、岐阜命名者の候補としては政秀寺沢彦禅師も知られますが、何れも妙心寺派の僧侶です。「後夜客來稀 幽齋獨掩扉は『冷齋夜話』からの引用。同著は作者の覚範慧洪(1071〜1128)の在世当時である北宋に活躍した詩人・文人の逸話や彼らの作品に対する評論を集めたものです。



THE ZEN CLUB K&B GYM

東園寺研修センター内にある
スポーツクラブです。

東園寺檀信徒は入会金が免除になります。



お問合せ

利府町加瀬字野中沢 90-1
TEL022-356-7071